

VIVA! ひめじ

<日本語版> 2004年12月 No. 11

発行(財)姫路市国際交流協会

情報誌作成ボランティア

URL <http://www.himeji-iec.or.jp>

<People> インタビュー Q & A ・ William M. Balsamo さん ~ NY から日本と世界へ ~ . . .	P 1
防災について ・ 改正DV防止法 . . .	P 2, 3
イベント情報 (年末 ・ 年始のイベント他) . . .	P 4
平成16年度「家庭ごみ」の出し方 その2 . . .	P 5
DV被害者を県営住宅入居優先枠に追加 . . .	P 6

<People> インタビュー William M. Balsamo さん(ニューヨーク出身)

バルサモさんは18年前に日本にきました。現在は賢明女子学院短期大学と姫路獨協大学の英語講師をしています。その一方、世界100カ国くらい旅をしたり、英語教師の為の情報誌「HIMEJI JALT NEWS」(<http://www.geocities.com/yamataro670/HJNews.htm>)を編集しています。月曜の夜、カトリック姫路教会で練習をしているCelestina合唱団の一員でもあり、家庭菜園や旅行、執筆など趣味も多彩です。



Q . 日本に来られたきっかけは何ですか？

A . ニューヨークで博士課程の専門が、国際教育でした。それでアジア言語が必須でした。日本の教育に大変興味があったので、教授の薦めもあり、日本に来ることを決めました。その後、旧文部省からの依頼で兵庫県内の高校で英語を教えていました。姫路には15年住んでいます。

Q . 姫路にこれから長く暮らす外国人の方に、何かアドバイスはありませんか？

A . 人はそれぞれの経験から、やりたいことや望むことは違うので、アドバイスなどありませんが、“暮らすことになった国に対して、批判的にならず、前向きな態度で暮らすこと”が大切ではないかと思っています。私は日本の文化や習慣が大変気に入っています。

Q . 最近、寓話集「Disappearing into clouds」を自費出版されたそうですが、どのような本ですか？

A . 登場人物を動物にした3つの寓話です。それぞれの話は聖書の一節を教訓にしています。この本の売り上げはすべて私の母名義の「Casa Anna 孤児院」に贈られます。2002年に私の個人的な貯蓄でバングラディッシュに孤児院を建てました。バングラディッシュでは1か月2000円で1人の子どもの養育することが出来ます。来年はSF小説を2冊目に出版したいと思います。私の父に捧げる記念として現在バングラディッシュに建設中の学生寮を支援するためです。詳しい情報はこちらのホームページへアクセスして下さい。



「Casa Anna 孤児院」

い。

孤児院 <http://www.geocities.com/yamataro670/CA0.htm> 学生寮 www.81x.com/balsamo/studentdormitory

Q . 今後の抱負を聞かせて下さい。

A . アジアやアフリカの開発途上国で教師を養成するボランティアをしたいです。私はリタイアをするという意志はなく、健康である限り働き続けたいと思います。

常に前向きで、次世代に担う子どもたちの為に、自分の出来ることを実行しているバルサモさんに、私たちは心からエールを送りたいと思います。ますますのご活躍を願っております。

ぼうさい 防災について

今年(ことし)は例年(れいねん)より多く(おお)の台風(たいふう)が日本(にほん)に上陸(じょうりく)し、各地(かくち)に大きな被害(ひがい)をもたら(もたら)しました。また、来年(らいねん)は阪神(はんしん)・淡路(あわじ)大震災(だいしんさい)から10年(じゅうねん)を迎(むか)えます。日本(にほん)では「災害(さいがい)は忘(わす)れたころ(ころ)にやってくる」とか「備え(そな)あれば憂(うれ)いなし」ということ(こと)わざ(わざ)があり、「災害(さいがい)にいつ遭(あ)い合う(あ)うかわからない(かわらない)ので、日頃(ひごろ)からそのための準備(じゅんび)を心(こころ)がけよう」という意味(いみ)です。そこで、今回(こんかい)は、災害(さいがい)に対する備え(そな)や災害時(さいがいじ)の注意(ちゅうい)事項(じこう)についてお話し(はなし)します。

台風(たいふう) 天気予報(てんきよほう)に注意(ちゅうい)して、早め(はや)早め(はや)の対策(たいさく)が必要(ひつよう)です。

- ・ 側溝(そくこう)の掃除(そうじ) (落ち葉(おちば)やビニール(びにール)等(ら)が溝(みぞ)に詰(じ)まってそこから浸水(しんすい)したりすることがある)
- ・ 看板(かんばん)を縛(しば)りつけたり屋根(やね)瓦(がわら)の点検(てんけん)をする。
- ・ 飛びやすい物(もの)を室内(しつない)へ移動(いどう)する。(ベランダ(べらんだ)等の観葉植物(かんようしょくぶつ)、物干し竿(ものほしざお)等(ら))
- ・ 雨戸(あまど)やカーテン(かーてん)をしめる。板(いた)を打ち付け(うちつけ)る。ガラス戸(がらすど)のみの場合(ばあい)テープ(てーぷ)を貼(は)る。
(飛来物(ひらいぶつ)によりガラス戸(がらすど)が壊(こわ)れ、それによるけが(けが)の防止(ぼうし))
- ・ 外出(がいしゅつ)をひかえる。
- ・ 懐中電灯(かいちゅうでんとう)や携帯ラジオ(けいたいラジオ)を準備(じゅんび)する。(停電(ていでん)にそなえて)
- ・ 沿岸部(えんぎんぶ)では、高潮(たかうしほ)・高波(たかなみ)に備え(そな)え土(つち)のう(土(つち)を入(い)れた袋(ふくろ))を積(つ)んだり、浸水(しんすい)に備え(そな)え畳(たたみ)をあ(あ)げてお(お)く。

台風(たいふう)が接近(せつしん)し、避難勧告(ひなんかんこく)「非常(ひじょう)に危険(きけん)なので、自宅(じたく)から公共(こうきょう)の場所(ばしょ) (小学校(しょうがっこう)・公民館(こうみんかん)等(ら)) への移動(いどう)の呼びかけ(よびかけ)がで(で)たら、速(すみ)やかに移動(いどう)する。

これは、市(し)の広報車(こうほうしゃ)・消防車(しょうぼうしゃ)による巡回(じゅんかい)や自治会(じちかい)からの放送(ほうそう)で通知(つうち)されます。

また、NHK(こうきょうほうそう)・総合テレビ(そうごうてれび)2チャンネル(2チャンネル)、ラジオ第1(らじおだいいち)放送(ほうそう)666kHz(666kHz)や地元(じもと)の Wink(ケーブルテレビ)・FM Genki(らじお79.3MHz)も放送(ほうそう)します。

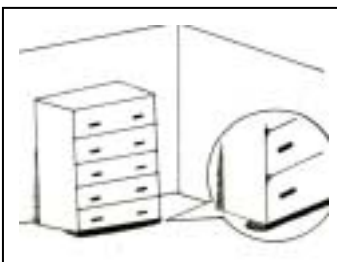
じどうせいとえんじとうこう 児童・生徒・園児の登校について

姫路市(ひめじし)では、原則(げんそく)として、午前6時(ごぜん6じ)の時点で兵庫県(ひょうごけん)南部(なんぶ)あるいは播磨南西部(はりまなんせいぶ)に暴風(ぼうふう)・大雨(おおあめ)・洪水(こうずい)大雪(おおゆき)のいずれ(いづれ)かの警報(けいほう)が発令(はつれい)されているときは、登校(とうこう)・登園(とうえん)させない(させない)ということ(こと)になっています。6時(じゅうろくじ)以降(いこう)始業(しぎょう)時まで(まで)も同様(どうよう)です。

じしん
地震(じしん) 発生(はっせい)したら、まず(まず)落ち着(おちつき)いた行動(こうどう)をとることが重要(じゅうよう)です。

- ・ 揺れ(ゆ)を感じ(かん)たら、丈夫(じょうぶ)な机(つくえ)やテーブル(てーぶる)の下(した)へもぐる。玄関(げんかん)等(ら)の扉(とびら)をあ(あ)けて非常(ひじょう)脱出(だつしゅつ)口(くち)を確保(かくほ)する
- ・ 火災(かさい)の発生(はっせい)を防(ふ)ぐため(ため)ガス(がす)の元栓(もとせん)を締(し)める。火(ひ)を使(つか)っているときは火(ひ)を消(け)す。
- ・ 慌(あわ)てて外(そと)へ飛(と)び出(だ)さない。(転(ころ)んだり、落下物(らっかぶつ)によるけが(けが)を防止(ぼうし)するため)

ただ(ただ) 正しい(じょうほう)情報(じょうほう)を入手(にゅうしゅ)する。(大きな被害(おお)の出(い)でている時(とき)には、デマ(でま)に惑(まど)わされない(されない)よう市町村(しちょうそん)役場(やくば)・消防署(しょうぼうしょ)・警察署(けいさつしょ)・NHK(こうきょうほうそう)などの情報(じょうほう)に注意(ちゅうい)する。)
近隣(きんりん)に被害者(ひがいしゃ)がで(で)ている場合(ばあい)には、お互(たが)いに助け合(たす)って救助(きゅうじょ)活動(かつどう)を行う(おこな)う。



*** 事前対策(じぜんたいさく)として ***

- ・ 家具(か)の転倒(てんとう)防止(ぼうし) 本棚(ほんだな)では、重い(おも)い本(ほん)を下(した)の方に置(お)く。
家具(か)の下(した)の前にベニヤ板(べにやいた)や雑誌(ざっし)等(ら)の薄(うす)いもの(もの)を敷(し)く。
家具(か)を固定(かくてい)具(ぐ)で固定(こてい)する。(前方(ぜんぽう)に倒(たお)れるのを防(ふ)ぐため)
- ・ 家(いえ)の補強(ほきょう) たんす(たんす)や食器棚(しょくきだな)の上(うへ)に物(もの)を置(お)かない。
柱(はしら)や基礎(きそ)の強度(きょうど)が足(た)りない場合(ばあい)、柱(はしら)や土台(どだい)につかえ(つかえ)をする。老朽化(らうきゅうか)している物(もの)は補強(ほきょう)したり取り替(と)か(か)える。



ぼうさいぶくろ じゅんび 非常時に備えて防災袋を準備しましょう。(重い物・使う頻度の少ない物から順に)
 懐中電灯・予備の電池・携帯ラジオ・救急用品(傷テープ、消毒薬等)・軍手・マスク
 食料品(水、缶詰、ビスケット、チョコレート等)
 衣類(下着、長袖トレーニングウェア、靴下等)
 厚手のナイロン袋、保険証や貯金通帳の写し等



防災袋は、時々中身を点検し、新しいものに取り替えましょう。そのときを利用して、家族みんなで、地震のときに落ち合う場所や連絡方法を確認したりして防災についての意識を常に持つように心がけましょう。

「いざというときどうするか」という小冊子がイグレひめじ3Fの国際交流協会事務局にあります。これは、英語、ハンガリー語、中国語、ポルトガル語で書かれています。無料ですのでご希望の方はイグレまでお越しください。

防災一口メモ (防災アドバイザー 元神戸海洋気象台予報官・山下順正さんのお話)

台風や大雨は、地球の温暖化と深いかわりがあります。日常生活で消費するエネルギーによって排出される二酸化炭素が、温暖化の大きな原因になっています。温暖化防止で私たちに出来ることは何か？ 例えば、車のアイドリングをしない・冷暖房の温度を調節する・公園等に緑を増やす・家の周りをコンクリートで固めず土を残す。一人一人の小さな行動が地球温暖化防止に役立ちます。そしてそれが、大雨や台風の発生にも関与してくるのです。みんなで守ろう私たちの地球！！

・風速 平均風速のことで、最大瞬間風速は平均風速の2倍にもなることがあります。20m/s で被害が出始め、40m/s では家の倒壊が起こります。

・マグニチュード 地震の規模・大きさをあらわします。

・震度 地震の揺れの人体に感じる程度をあらわします。現在では地震計で測定しています。

・降水量 降った雨の量。1ミリは 量1枚ぐらいの広さに一升瓶1本の水をこぼしたぐらいの量。1時間に20ミリくらいから被害がでます。

・高潮・高波 高潮は湾の奥や風の方向を向いた湾ほど高くなる。高波は 20～30分に 1回の割合で押し寄せるので注意。

DV防止法が改正されます

2001年10月に施行されたDV防止法が、2004年12月2日から改正されます。[改正点(アンダーライン部分)]

生命や身体に重大な危害を及ぼすような暴力(身体的暴力)に加え、暴言や無視などによって相手の心を傷つけるような暴力(精神的暴力)、望まない性的行為を強要するような暴力(性的暴力)を受

ける恐れが大きいときにも、保護命令を申し立てることができます。

保護命令の対象者は、配偶者だけでなく、離婚後の元配偶者も含まれます。

2種類の保護命令は下図のように改正されます(アンダーラインは改正点)。

せつきんきんしめいれい 接近禁止命令	たいきよめいれい 退去命令
加害者が被害者(同居している子供も含む)の 身近に付きまったり、住居・勤務先などの 付近をはいかいますることを禁止する命令です。 期間は6ヶ月	加害者に「被害者と同居している住居から出 て行きなさい」という命令です。 期間は2ヶ月(住居付近のはいかひも禁止)

いべんとじょうほう イベント情報

しよしゃざんおーるないとくるーじんぐ 2004.12.31(金)～2005.1.1(土)
書写山オールナイトクルージング

ばしよ しよしゃざんえんぎょうじ しよしゃざんるーぶうえい
場所：書写山園教寺・書写山ロープウェイ

12/31 21:00～ ロープウェイオールナイト運行
23:50～ 除夜の鐘¹

1/1 0:00 ロープウェイ第1便乗車の方に「初乗り証明書」発行
7:00頃 初日の出

ろーぶうえい いうんちん おとなかたみち おうぶく こどもかたみち おうぶく
ロープウェイ運賃：大人片道 ¥500 往復 ¥900 / 小人片道 ¥250 往復 ¥450

2005 年 最初に
ロープウェイ 乗った
という証明書

1. 除夜の鐘・・・大晦日の夜から元旦にかけて、お寺では108回鐘をつきます。
鐘をつきその音をきくことで、1年の心の汚れを払いのけ、
新しい気持ちで新年を迎える仏教の行事。

(^o^)/ 西洋のクリスマスと同様に、日本人にとってお正月は1年のうちで最も大切な日。
神様が家々を訪れ、1年の幸福を授けてくれると信じられています。
その為、年末になると各家庭では大掃除をして身の回りを清め、神社やお寺では
心を清めるための行事が数多く行われます。

ひめじ じょう にゅうじょうむりょう ど
姫路城 入城無料 2005.1.1(土)

かいもんじかん
開門時間：7:00～16:00

ぜんこくたこまつ ねん がつじょうじゆん
全国凧あげ祭り 2005年 1月上旬

(2004年は1月12日開催)

ぜんこく すうひやくてん たこ しゅうごう
全国から数百点の凧が集合

ばしよ ひめじこうえいけいばじょう
場所：姫路公営競馬場

じかん
時間：10:30～15:30



ばいかさい にち にち
梅花祭 2005.2.13(日)～3.13(日)

ばしよ こうこえん
場所：好古園

かいえんじかん きゅうえんび
開園時間：9:00～17:00 * 休園日：12/29～1/1

えんない ちゃしつ まつちや ひとり
園内の茶室ではお抹茶をいただけます。1人¥500

にほんがんとくはくぶつかん
日本玩具博物館

<http://www.japan-toy-museum.org/>

えいごばん
(英語版あり)

せかい くりすます ど か
世界のクリスマス 2004.10.23(土)～2005.1.25(火)

つりーかざりやさんたくろーすにんぎょうなど世界50ヶ国から約1000点を展示

はる とくべつてん ひな れきし ど か
春の特別展 雛の歴史 2005.2.5(土)～2005.4.12(火)

えどじだい しゅうわ かざ ひなにんぎょう てんじ
江戸時代から昭和にかけて飾られた雛人形の展示

ひなにんぎょう おんな こ せいちょう いの かざ にんぎょう
雛人形：女の子の成長を祈り飾られる人形

<アクセス> JR姫路駅より播但線で5つ目「香呂駅」下車。徒歩約15分。

<開館時間> 10:00～17:00 * 水曜日休館

<入館料> 一般 ¥500、高校・大学生 ¥400、子ども(4歳以上) ¥200







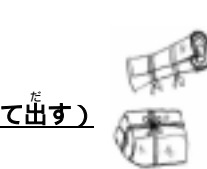


平成16年度「家庭ごみ」の出し方 その2

(2004年4月～2005年3月)

今回は「粗大ごみ」(燃やせないごみ)を取り上げます。まず、前回でも紹介した「一般家庭用クリーンカレンダー」をもらいます。国際交流センター(イーグレひめじ)にもおいてあります。「ごみステーションに出せないごみ」は次回取り上げます。

1 粗大ごみ(燃やせないごみ)にはどんな種類があるの？

 <p>木製品類 (燃やせないごみ)</p>	 <p>金属複合製品類</p>	 <p>プラスチック複合 (袋に入れるもの)</p>
 <p>空ビン類 (無色、茶色、その他)</p>	 <p>空カン類</p>	 <p>ペットボトル (識別マークのついた)</p>
 <p>紙パック (内側が白いもの)</p>	 <p>ビン以外のガラス類 (じょうぶな袋に入れて出す)</p>	 <p>とん、ジュータン類</p>

乾電池(古くて液もれしている場合、袋に入れる)
古紙類・・・基本的に自治会や子供会などの集団回収に出します。そうでない地区は、粗大ごみの日の資源回収に出します。
布類・アルミ製のもの・・・基本的に地元が売却物として集めていますが、そうでない地区は粗大ごみの日の「ふとん・ジュータン類」・「空カン類」として出します。

2 いつどこへ出せばいいの？

- 毎月2回集めます。住んでいる地区によって、集める日は決まっています。「一般家庭用クリーンカレンダー」粗大ごみ欄に収集日を書いてあります。
- 町内の「粗大ごみステーション」へ出します。場所がわからないときは、近所に住んでいる人や自治会の人に、聞いてみましょう。
- 収集日当日の午前8時までに出します。地区により午前8時前に出すところもあります。

3 出すときに気をつけることは？

- 割れた蛍光灯、包丁など危険なものは、回収する人がけがをしないように布や紙などで包んで出しましょう。
- 中身が残っているスプレー缶は爆発することもあります。必ず使い切って缶に穴をあけてから出しましょう。

4 わからないことがあるときは、だれに聞けばいいの？

(問い合わせ先)

- | | | |
|-------------|--------------|--------------|
| ごみについて・・・ | 市役所・リサイクル推進課 | 0792-21-2404 |
| ごみ収集について・・・ | 市川美化センター | 0792-82-5389 |
| ・・・ | 南部美化センター | 0792-34-8211 |

DV（ドメスティック・バイオレンス）被害者を県営住宅入居優先枠に追加

兵庫県は、DV被害者の住宅確保策として、全団地を対象に、県営住宅の入居者募集の際、DV被害者を高齢者や障害者らと同じ三割の優先枠の対象に加えることを決めました。10月4日募集分から適用が開始されます。（次回の募集は、2005年4月中旬の予定です。）

（対象者）

- 配偶者らの接近を禁じる保護命令が家庭裁判所からでている人
 - 県立の女性相談センターや福祉事務所で相談し、各機関から被害の証明が得られる女性
- ＊対象者が外国人の場合、兵庫県内で外国人登録をしている人



（抽選方法）

- 全募集戸数の3割について、高齢者、障害者、DV被害者など優先枠の対象者で抽選。
 - 優先枠で抽選にもれた場合、もう一度、一般枠で応募できる。
- ▶個人情報外部にもれては困るなど入居者に特別の事情がある場合、入居手続の際、相談に応じる。

（問い合わせ先）兵庫県住宅供給公社 播磨西事務所 電話0792-89-0076

編集後記

9月、10月とたて続けに大型台風が上陸し、多くの被害がでました。姫路でも川があふれたり小屋が倒れたりしました。台風23号が通過して三日後、新潟県で大きな地震が発生しました。ズタズタになった現地の写真を見て、その被害の大きさに驚きました。今回の「VIVA!ひめじ」では「防災について」という特集をしています。台風や地震など災害に対する準備は大丈夫でしょうか。また、災害に遭ってしまったらどういう行動をしたらよいでしょうか。この特集を読んでもう一度、確認してみてください。

「VIVA!ひめじ」12号は、3月発行予定です。どうぞお楽しみに。皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。下記連絡先まで、是非お寄せ下さい。

翻訳・ネイティブチェックのお手伝いをしていただいた方

英語：荒木 薫 高橋絵美 濱田英美子 レイノ 恵子 Kathy Wakamatsu

中国語：周江涛 松井あおい 李継琳

ポルトガル語：竹下弘一 木場真津子 奥田ユキエ 東村コズエ

ベトナム語：石田建 Nguyen Viet Dan

スペイン語：齋藤亜希 園田武志 渡辺智子 高馬浩寿 有本紀明

Pilar Garcia Escudero 有本 安芸Elsa 大谷Alicia

許可いただいた方のみ掲載しています

ご協力ありがとうございました

「VIVA!ひめじ」では、常時、翻訳・ネイティブチェックをお手伝いいただける方を募集しています。興味のある方は、下記までご連絡下さい。ご連絡をお待ちしています。

連絡先

(財)姫路市国際交流協会 Himeji International Association

〒670-0012 姫路市本町68-290 イーグレひめじ3階

TEL: 0792-87-0820 FAX: 0792-87-0824

Mailto: kokusai@city.himeji.hyogo.jp